

週刊

愛知民報

2022年
9月25日
第2603号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

愛知あかつき会館内

☎(052) 251-2925 F A X (052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円

毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

1966年7月31日第三種郵便物認可

名古屋市議南区補選 25日投開票

共産党

高橋ゆうすけ氏の勝利で 河村市政と岸田政権に審判を



訴える高橋ゆうすけ名古屋市長補選16日

「国葬反対」の声大きく

16日に告示された名古屋市長補選(被選挙権数1)は25日が投票日です。日本共産党から前市議の高橋ゆうすけ氏が立候補。選挙戦は、自民党、減税日本、各公認候補との三つどもえです。

高橋氏は、検査キットの無料配布や療養施設の充実など新型コロナウイルス対策、教員不足の解消と少人数学級の拡大、敬老パスの年730回利用上限撤廃などの政策を掲げ、「補選を有権者に知らせ、ひと回りふた回り支持を広げてほしい」と呼びかけています。

統一協会と政治家のかかわりの問題で高橋氏は、「法的根拠もな...」と批判しています。

高橋氏は、「統一協会...」と批判しています。

江上議員が国葬問題で河村市長追及 「南京発言支持理由に参列は公私混同」

15日の名古屋市長補選本会議で、日本共産党の江上博之議員が「国葬」について市対応を質問しました。

江上議員は、「安倍元首相の『国葬』に出席すべきではありません」と述べ、市長の見解を求めました。市長は、「国が実施を決め、案内が来たので出席する」と答弁しました。江上議員は今回の国葬が「安倍元首相だけ特別扱いする憲法14条『法の下の平等』に反する、国民に弔意を強制する憲法19条『思想および良心の自由』に反する」と指摘しました。市長は「そういう意見の方もお...」と謝罪を拒みました。

党創立100周年 記念講演会

「特別期間」成功、統一地方選勝利



聴衆の激励に応える県議、名古屋市長補選予定候補17日、名古屋市長補選予定候補

日本共産党は17日、党創立100周年記念講演会を開催。志位和夫委員長が記念講演をしました。愛知では、党勢拡大の特別期間成功と統一地方選勝利をめぐり各地で視聴会を開催。名古屋市の視聴会では志位講演後、来年の県議選と名古屋市長補選の予定候補として、西区の県議予定候補のわしの恵子、天白区の名古屋市議選予定候補の田口かずと、中川区の江上ひろゆき、北区の岡田ゆき子の3現職、南区の高橋ゆうすけ、昭和区の柴田たみお、守山区のくれまつ順子、港区の山口清明の4前職、緑区のみつな美由紀、千種区の酒井ケンタロウ、名東区の鈴木あやこ、西区の加藤ゆうき、東区のむらせ和弘、中区の石原あいこの5新人を紹介。わしの氏は「日本共産党の県議がいないと県民の願いが県政に届かない。なんとしても議席奪還に全力を尽くす」とあいさつ。

25日の投票票が迫る南区補選候補の高橋氏が勝ち抜く決意を表明しました。豊橋市では、しもおか奈歩県議予定候補、斎藤ひろむ、鈴木みさこ、中西みつえの豊橋市議、藤城よし田原市議選予定候補が参加しました。